

赤坂アカデミーの特色

幼・小・中が一校ずつあります。令和4年度に新校舎が完成し、令和5年度より赤坂学園として小中一貫教育校がスタートしました。幼稚園も隣接しているため、子ども同士が顔を合わせる機会も多くあり、交流・連携がスムーズにできます。

徳

赤坂を愛し
自分を大切にし
人を思いやる
豊かな心を育む

知

学ぶ意欲を高め
基礎学力を定着させ
夢に向かって
努力する

体

自ら進んで心身の
健康を保持増進し、
体力を向上させる



まつりで保護者が協力



小学1年生の学習発表会を
4.5歳児が見学



赤坂学園の体育館で運動会



中学生による
小学校での職場体験



幼稚園の展覧会を
小学生が見学



中学校校庭を使用して
体を動かす



地域防災訓練（いも煮会）



中学校の学習発表会を
小学生が見学



運動会の開会式

赤坂アカデミー研究授業

お互いの授業や生活について、視点を持って参観し合い、感想や質問を出し合って、幼小中の教育内容への相互理解を深める。

【教員間での感想】

～小学校研究授業より～

- ・他の児童のまとめを自由に閲覧して、同じ内容でも様々な表現ができることや、どのような表現がわかりやすいか、自分のまとめが正しいかどうかを自然と学べるスタイルはよかった。
- ・複数の課題を全体に共有し、よく考察できている児童を例に挙げて、全員で考えを深めることができていた。

～中学校研究授業より～

- ・生徒は好きな場所で学習に取り組んでいた。一斉指導と自由進度学習を取り入れた授業展開だった。Figjamで他の生徒の解答を見て、自分の間違いに気付いていたので有効だと思った。
- ・書くことが苦手な生徒にとっては、振り返りをスプレッドシートで行うことは、文章化しやすいと感じた。

～幼稚園研究保育より～

- ・教師が、幼児一人ひとりに応じた丁寧な言葉で伝えているところがよかった。身支度など自分でできることは自分でさせていて、幼児が主体的に活動することができていた。
- ・NT（ネイティブ ティーチャー）が配置され、一緒に歌やダンスをしたり、英語の絵本の読み聞かせをしたりして、英語に親しんでいた。



地域防災訓練

災害に備える訓練を、赤坂の地域の一員として活動及び体験する。



幼稚園児・小学生は
いも煮と α 米を食べました。

中学生は実際に α 米を炊き、
いも煮を作りました。

